

東陽地区学校統合準備委員会 最終報告資料

(1) 準備委員会の設置目的

東陽地区3校（種山小学校、内ノ木場分校、河俣小学校）の円滑な統合を推進するために必要な諸事項について総合的に協議する。

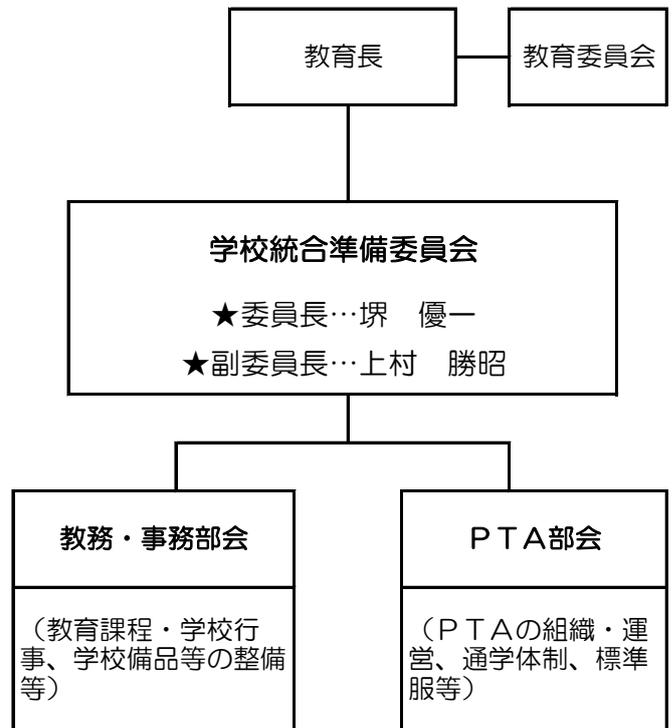
(2) 準備委員会の協議事項

- ①校名、校章、校歌、制服（標準服）等に関する事
- ②通学体制に関する事
- ③教育課程、学校行事及び事前交流学习に関する事
- ④学校備品及び図書館蔵書の整備（移転・廃棄）に関する事
- ⑤PTAの組織運営に関する事
- ⑥その他統合に関する事

(3) 準備委員会委員（敬称略）

氏名	職名等
堺 優一	種山小PTA会長
梅田 義博	内ノ木場分校PTA会長
上村 勝昭	河俣小PTA会長
川並 勝司	区長代表（杉の本）
坂井 正志	区長代表（内の原）
後村 新一	区長代表（鶴中）
上村 克弘	地域住民代表（東陽郵便局長）
岡崎 実	地域住民代表（元区長）
岩本美重子	地域住民代表（東陽婦人会長）
酒井 徹	種山小学校長
光永 孝治	河俣小学校長
西田 秀人	東陽支所長
釜 道治	教育部次長
和久田敬史	教育部教育総務課長
塚副 徹	教育部学校教育課長

(4) 機構図



(5) 協議経過

第1回 4/27(金)	○委嘱状交付 ○委員長・副委員長選出 ○質疑・協議(専門部会の設置、保護者・地域の意見の集約の仕方など)	○準備委員会設置要領の概要説明 ○事務局から説明
第2回 5/29(火)	○校名について(決定の方法、基本的考え方) ○校章・校歌・校旗について	
第3回 6/26(火)	○校名について ○校章について ○通学体制(スクールバス運行)について	○校歌について ○標準服について
中間報告会 7/5(木)	参加者：保護者及び地域住民21名、委員15名、事務局4名	
第4回 7/23(月)	○校歌の制作依頼について ○標準服・体操服について ○式典行事について(閉校式・開校式) ○教務部会・事務部会の進捗状況について	○校章デザインの募集について ○通学体制について
第5回 9/6(木)	○校章デザインの選定について ○標準服・体操服について ○PTAの組織及び運営について	○校歌について ○通学体制について ○教育課程・学校行事について
最終報告会 10/3(水)	参加者：保護者及び地域住民18名、委員14名、事務局4名	

(6) 校名について

八代市立東陽小学校

【基本的考え方】

「種山小学校の子どもたち、内ノ木場分校の子どもたち、河俣小学校の子どもたち、みな同じ『東陽町の子ども』です。3校の子どもたちが、ひとつとなって、励まし合い助け合いながら、新しい学校の歴史をつくることとなります。未来を担う子どもたちに夢と希望を与え、東陽町の子どもとして、新たな気持ちで、すくすく元気に育てほしいと願うものです。」

(7) 学校規模について

○統合時(平成25年度)の児童数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
12	12	12	13	15	16	80

(内訳)

}	種山小	56名
	内ノ木場	4名
	河俣小	8名
	新入生	12名

○平成26年度以降の児童数(見込み)

平成26年度 82名

平成27年度 78名

平成28年度 81名

(8) 校章について

町内の小・中学生を対象にデザインを募集し、80点の応募がありました。新しい学校への夢と希望を表すために、一生懸命に考えられた作品ばかりで、委員からも賞賛の声が上がっていました。中には、家族で協力しての作品もあり、本当にありがたく思います。準備委員会では、最終的に5点を選定し、これらのデザインをもとに美術専門の萱嶋義邦先生（元八代市教育委員長）に校草原案作成をお願いしました。

○選定作品

- 奥田 千尋さん（種山小1年）
- 本岩 薫平さん（種山小5年）
- 白石 沙綺さん（種山小6年）
- 徳田 直駿さん（種山小6年）
- 白石 真理さん（東陽中2年）

○最終デザイン



(9) 校歌について

○作詞：森山 雅彰 先生（元河俣小学校長）

東陽地区勤務歴 S54～56 内ノ木場分校、H18～19 河俣小

○作曲：村崎 公生 先生（前種山小学校長）

東陽地区勤務歴 H8～10 種山小、H19～20 種山小

	三	二	一	東陽小学校校歌
	伸明私や希 び日のさ望 ゆのふしに く未るいみ 来さ気ち わにと持た れ ち ら立大 学 ち切つび 東向にちや 陽かう っ 小 校	育清心朝せ ちきと日せ ゆ心体をら くををあぎ わ忘きたて れれた元 学 ら ずえ気 び に ますよ ぐ 東陽小学校	進学明小み みぶる鳥ど ゆ喜くのり くび正さが わみくしえ れちくずる らあ学 聞 ふびまき 東れます び 陽 小 ながら 小 学 校	作詞 森山雅彰 作曲 村崎公生

(10) 標準服について

○東陽小の標準服メーカーは「トンボ」とします。（スカートは12襲）

○新1年生及び新規購入の場合は、東陽小の標準服（トンボ製品）とします。

○標準服の下に着用するものは、白の襟付きシャツとします。

○登下校時は、帽子を着用します。

○体操服については、東陽中と同じデザイン（上下）とし、体操帽子は現行どおりとします。

○切り替え移行期間を5年間とします。

(11) 通学体制（スクールバス運行）について

- スクールバス対応の通学距離の基準については、法令にもとづき4 km以上とすることを確認しました。
- 河俣地区については、ジャンボタクシー2台（坂より上・久木野方面及び美生・鶴方面）で運行します。内ノ木場地区については、タクシー1台で運行します。
- 学校の乗降場所については、安全面を考慮し、登校時は「せせらぎ」正面玄関前で降車し、下校時は給食センター前での乗車とします。
- スクールバス停の目印を設置します。（デザインは検討中）
- 各停留所の発着時刻等は安全面等を配慮して、最終的に学校で決定します。また、運行計画（毎週の時間割）を作成します。

(12) 式典行事について

【閉校式】 種山小	3月23日（土）
河俣小	3月24日（日）
内ノ木場分校	3月31日（日）

【開校式】 4月7日（日）の予定（始業式も同日）

(13) P T Aの組織及び運営について

- 保護者の負担を軽減するために、小中合同のP T A活動を検討します。（資源回収、愛校作業、地区懇談会など）
- P T A組織は、小学校と中学校それぞれ単Pとして組織し、活動します。

(14) 教育課程・学校行事について

○校訓（案）

自主 剛健 奉仕

（進んで）（たくましく）（やさしく）

○学校教育目標（案）

「ふるさと東陽を愛し、自ら学び、心豊かにたくましく生き、夢実現に向け未来を切り拓く東陽っ子の育成」

○重点努力事項（案）

東陽小と東陽中の小中一貫・連携教育の推進を基盤として、学校行事等の小中合同開催、地域の歴史・伝統文化の継承活動、地域行事への参加・協力などが盛り込まれています。

(15) 学校備品・図書館蔵書の整備について

- 学校の先生方のご協力で少しずつ準備が進んでいます。